

平成２９年度 第１回経営発達支援事業 評価・見直し結果報告書

- １．評価機関名 当麻町商工会 第１回総務委員会
- ２．開催日時 平成３０年 ３月１９日（月）１３時２０分
- ３．開催場所 ふれあい交流センター輝き ２階研修室
- ４．出席者
 - （１）外部有識者 当麻町監査委員 西川 泰弘
当麻町まちづくり推進課 課長 中山真由美（欠席）
 - （２）商工会 総務委員長 小林 善則
総務副委員長 長谷川浩保
総務委員 田中敏夫、原 尚司、中島明幸、澤田啓二
〃 小西和洋（欠席）
事務局長 田中 奉文 経営指導員 早坂 一則
補助員 伊達千尋

５．内容

定刻となり、事務局が開会を宣し、小林総務委員長が開会挨拶を行った後、議事に入る。

（１）平成２９年度事業報告について

事務局は毎年度、認定計画の実施状況を国へ報告すること及び経営発達支援事業の評価・見直しを行う仕組みとして、本委員会により PDCA を機能させていくことを説明した。

平成２９年度における、経営発達支援事業の実施状況を「経営発達支援事業評価シート」【平成２９年度版】により報告を行った。

Ⅰ．経営発達支援事業の内容

①地域経済動向の調査に関すること

巡回訪問回数、経済動向情報提供について説明した。巡回訪問回数は当初の目標の半分程度の達成、経済動向調査については、実施しなかったことを報告。

②経営状況の分析に関すること

ネットd e 記帳分析件数、経営講習会の開催、専門家派遣回数、広域連携経営支援会議について説明した。

ネットd e 記帳分析は、確定申告に合わせて実施、経営講習会、専門家派遣は実施しなかったこと、広域連携経営支援会議は３回実施したことを報告。

③事業計画策定支援に関すること

講習会・個別相談会の開催、講習会出席者数、事業計画策定支援事業者数、専門家派遣件数について説明した。

事業計画策定支援に関することについては、今回は実施に至らなかった。

たことを報告。

④事業計画策定後の支援に関すること

フォローアップ件数、専門家招へい回数、施策広報について説明した。施策広報は、目標に近い実績を上げたが、フォローアップや専門家招へいは実施には至らなかったことを報告。

⑤需要動向調査に関すること

需要動向調査、石北四町での調査・分析、POS情報提供事業者数について説明した。

需要動向調査、石北四町での調査・分析、POS情報の提供については、実施に至らなかったことを報告。

⑥新たな需要の開拓に資する支援に関すること

イベント参加支援事業所数、展示会参加支援事業所数、SHIFT登録者数について説明した。イベント参加支援、SHIFT登録は1社あったが、展示会参加支援は実施に至らなかったことを報告。

II. 地域経済の活性化に資する取組

イベント（とうま蟠龍まつり）は、3社の出店で個店の商品PR、販路拡大につながったことを報告。

III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

①他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

日本政策金融公庫、石北四町市場協議会の経営支援会議での情報交換の取組みについて報告。

②経営指導員等の資質向上等に関すること

職員の研修会等への派遣、職員会議の開催について報告。

以上説明を行い、「経営発達支援事業評価シート」【平成29年度版】の評価で委員全員が承認した。

(2) 平成30年度事業計画及び予算について

事務局は、伴走型小規模事業者支援推進事業を活用して平成30年度事業の実施を計画している旨の説明を行い、委員全員が承認した。

(3) 事業の評価・見直し結果の内容について

委員・外部有識者からの意見等は下記のとおり。

- ・個社支援を推進するために、事業者をしばってはどうか。

その他、事務局は意見等を求めたが特に発言はなく、第1回総務委員会を閉会した。時に14時05分